

はつかいち

# 市民児協だより

No.46

令和8年3月

編集／発行

廿日市市民生委員

児童委員協議会



廿日市市民生委員児童委員協議会

会長 堀 尚美

令和7年12月の一斉改選を経て、廿日市市民生委員児童委員協議会は4名の欠員を抱えながらも、221名で新たなスタートを切りました。日々、地域の身近な相談相手として活動して下さっている委員の皆さまに、心より感謝申し上げます。

改選により新たに委員を迎えたことで、あらためて委員の皆さまが安心して活動が続けられる環境づくりの大切さを感じております。何よりも大切にしたいのは、委員一人ひとりが、生き生きと笑顔で、やりがいを持って活動できることです。

その一助として、令和6年度は協力委員制度を創設しました。現在、10名方が協力員として活動しています。今後それぞれが活動スタイルに合わせて活用いただき、負担軽減につなげていただければと思います。

今年さらには、子どもや保護者などの若い世代に民生委員児童委員の活動を知っていただく取り組みとして、小学校での出前授業を計画しています。委員が前向きに活動する姿を伝えることが、地域を支える心を次の世代へとつなぐ、未来に向けた小さな種まきとなることを願っています。

今年には丙午の年です。かつて迷信として語られてきたイメージが見直されてきたように、民生委員児童委員もまた「大変そう」という先入観を越え、地域に寄り添う温かく身近な存在であること、活動を通して伝えていきたいと思えます。前に進む力を象徴する午年にあやかり、委員の皆さまの笑顔と元気が地域に広がる一年にしていきましょう。

退任委員代表より一言

出会いや学びに感謝

廿日市市民生委員  
児童委員協議会 退任委員



川田 裕子

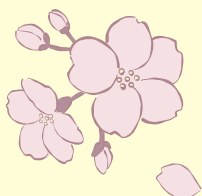
令和7年11月末で民生委員児童委員・主任児童委員の任を無事終えることができました。長きにわたり支えご指導くださいました会長さまをはじめ、民見協の仲間、行政の皆さまに深く感謝申し上げます。

私自身、主任児童委員の一期生で、まったくのさぐり状態からの出発でした。それまで専業主婦だった私にとって、課題を抱え行き詰まる子ども達や保護者達との出会いは、日々学びの連続でした。時には投げ出したくなることもありましたが、でも活動に快く送り出してくれた家族の協力や、会長の親身な支え、仲間からの知恵や

アドバイスを、手厚い変わらぬ協力を頂けたからこそ、続けることができました。決して一人ではできない日々であったと噛み締めています。

関わった方が元気を取り戻していく姿に、活動の喜びを実感し、誰よりも私自身が、多くの学びや素晴らしい出会いを頂きました。「ありがとう」では表しきれない出会いの数々、学びの数々に只々感謝です！

新生廿日市市民生委員児童委員協議会の皆さまが、パワーを集結し、地域の人々の大きな支えとなつて活躍されることを祈っています。



令和7年度一斉改選により、52名の方が新しく仲間に加わりました。志を同じくする皆さんが、少しでも早くお互いの顔や名前を覚えられるよう、地区ごとに皆さんをご紹介します。(氏名・在任年数)  
※写真の背景は、部会別に色分けしています。(高齢者福祉部会・障がい者福祉部会・児童家庭福祉部会)



廿日市地区

会長 河野 孝明

4年目

障がい者福祉部会

この度の一斉改選で、廿日市地区民見協は10名が交代しました。10名という大人数の新任委員の確保にご協力いただいた前任の委員ほか地域の皆さまにまずもって御礼を申し上げます。改選に伴い地区会長を務めさせていただきますことになりました。

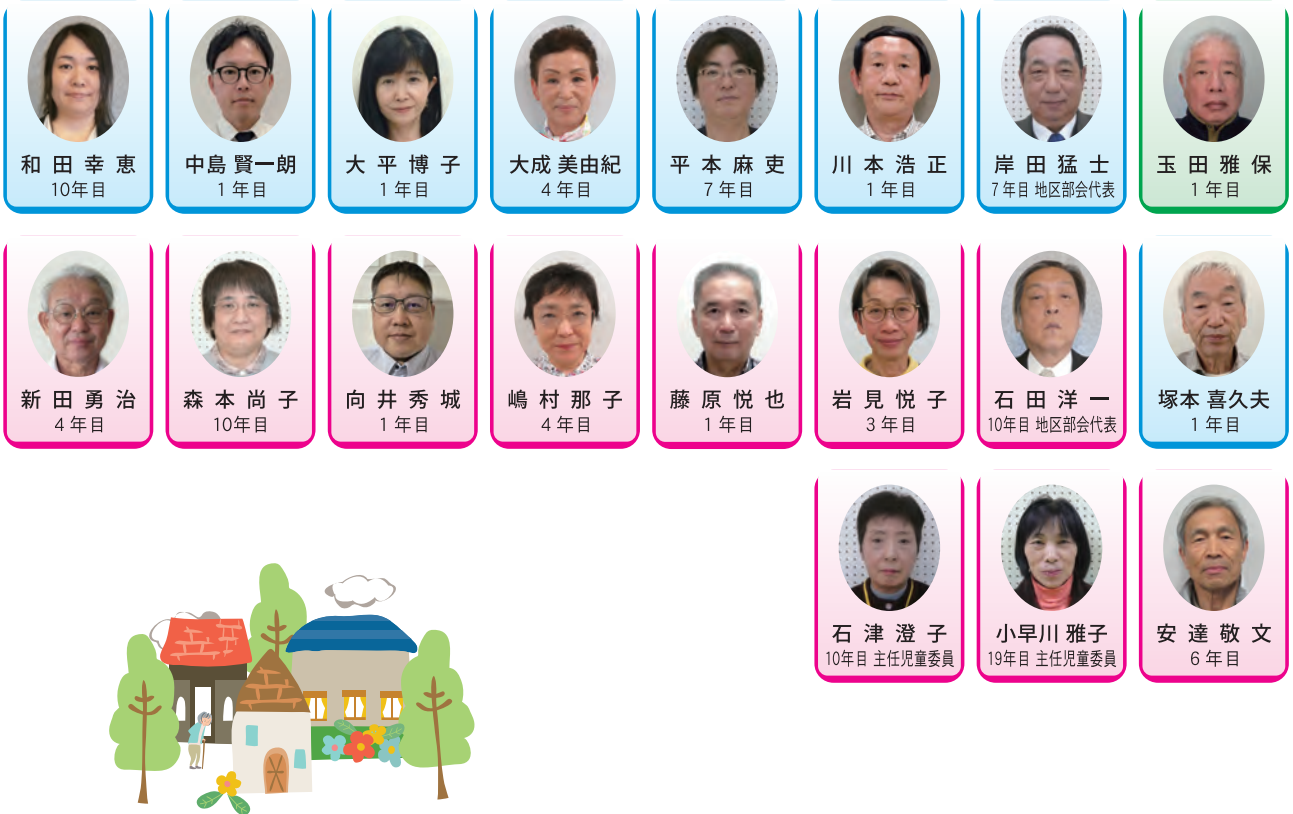
少年高齢化、核家族化の問題や、価値観の多様性、「トクワリユウ(匿名)流動型犯罪グループ」による犯罪の多発等々これらは、「社会的孤立」が私たちの生活を侵食していることに他ならないと思います。

私たち民生委員児童委員も色々なことを念頭に「目配り」「気配り」「心配り」を忘れず、「気づき」「つなぎ」「見守る」活動をする必要があります。

新任委員、再任委員の区別なく、気軽に相談できる、「廿日市地区民見協！ワン・チーム」で楽しく笑顔の活動を行っていきます。

- |              |              |              |                |              |               |               |                     |
|--------------|--------------|--------------|----------------|--------------|---------------|---------------|---------------------|
|              |              |              |                |              |               |               |                     |
| 田村 愛子<br>1年目 | 加藤 佳貴<br>1年目 | 山根 清長<br>1年目 | 川口 みどり<br>16年目 | 山本 正博<br>3年目 | 森田 恵子<br>25年目 | 玖村 千秋<br>16年目 | 田中 和夫<br>6年目 地区部会代表 |

市民見協だより



少子高齢化の急速な進展、核家族化や単身世帯の増加など家族形態の変化、とりわけ一人暮らし高齢者世帯の増加、さらに、地域社会の連帯感の希薄化や価値観の多様化なども相まって、認知症高齢者や障がい者、孤立死や貧困、そして詐欺被害など、地域の中に様々な生活課題、福祉課題が現れてきています。子どもたちをめぐっては、虐待やSNSに関するいじめ、ヤングケアラーや不登校、発達障害や貧困など様々な課題が徐々に深刻化しています。

こうした課題に対し、世代を超えた助け合いや地域コミュニティと連携した地域共生社会づくりの推進が求められています。

私たち民生委員児童委員は、「声なき声を聴く」こ



とや「一人で抱え込まない」こと等を意識しながら、ほどよい距離感を大切にし、見守り活動や訪問活動を通して、支援を必要としている人を早期に見つけ、適切な支援につなぎます。そして見守り、関係諸機関へつなぎ、後は専門家にお任せしましょう。

比較的単独的な行動が多い民生委員児童委員の活動ですが、組織として活動していることを意識し、困ったことがあれば民生委員児童委員で互いに相談をしましょう。

ペアで対応したりチームで取り組んでもいいのではないのでしょうか。

また、地域や福祉課題について、定例会の「ミニ研修会」や「地区別情報交換会」のテーマとして取り上げ、みんなで知恵を出し合い、情報を交換・共有し、社会や技術の進歩に適応しつつ、「◎ではなく○に近い△」そんな活動を続けたいと思います。よろしくお願ひします。



市民見協だより



 香川 誠二 1年目	 小橋 貢 3年目	 田阪 啓子 10年目	 伊藤 均 4年目	 川口 弘美 6年目	 松永 睦子 1年目	 宮田 数行 10年目	
 眞部 啓子 22年目 主任児童委員	 橋上 久美子 13年目 主任児童委員	 三崎 達也 1年目	 山村 美由紀 4年目	 香川 里美 1年目	 福原 佳子 13年目	 藤田 朱実 13年目	 中谷 純子 5年目 地区部会代表

令和7年12月の一斉改選で、新たに2名の委員をお迎えし、欠員なくスタートを切る事ができました。我が民見協は14人という少人数ではありますが、人生経験豊かな委員が多く、その分一人ひとりの個性も豊かです。定例会では一つの案件についても自然と議論が深まり、時には予定の時間を過ぎてしまうこともあります。それぞれの立場や思いがあるからこそ、簡単には結論が出ないこともありますが、不思議と最後には笑い声が戻り、きちんと着地点を見つけることができる…そんな頼もしい仲間たちです。

以前、会長研修で講師の先生から「わ(和・輪・話)を大切にしたい民見協運営」についてお話を

**宮園四季が丘地区**

会長 **堀 尚美**  
22年目  
児童家庭福祉部会  
主任児童委員



伺いました。(和⇨話し合いを重しなから、話⇨話し合いの輪を広げる。)多様な意見があるからこそ、それが力となり、支えあいの輪が広がります。三つの「わ」を重ねながら地域を支えていく…これからも、そんな民見協でありたいと願っています。

委員の皆さんが笑顔で無理なく活動できることを大切にしながら、新たな3年間も共に歩んでいきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願いたします。

 内海 百合子 1年目	 永井 卓雄 19年目	 新田 重信 10年目 地区部会代表					
 田村 繁樹 5年目	 小川 公子 4年目 地区部会代表	 中本 宏幸 10年目	 東川 智子 1年目	 河野 進 7年目	 萩谷 智志 7年目 地区部会代表	 福岡 健一 13年目	 歌島 浩之 5年目

一斉改選を機に、会長と一部の役員が交代しました。新体制に伴い「みんなで作る、みんなが話して活動する」ことを基本に活動していきます。

委員はそれぞれの地域に合った、委員それぞれが自分でできる活動をしています。活動の中で楽しく嬉しいことも、たくさんあります。

高齢者の見守りで近況を確認しますが、昔話に

**宮内・地御前地区**

会長 **沖村 涉**  
16年目  
高齢者福祉部会

 友田 ゆき子 7年目	 京山 岩男 4年目
-------------------	------------------



## 市民見協だより

花が咲き会話がはずみ楽しいものです。

また、小学生の見守りで、学校のことや遊びのことをおしゃべりすると本当に元気をもらいます。

学校支援の時も、廊下で会って挨拶するときの笑顔が何物にも代えがたい宝に見えます。

ある地区では高齢者サロンが盛況で毎週活動しています。基本はおしゃべりと百歳体操です。各地区それぞれに色々な形でサロンを開催しています。

参加者もスタッフもきつと健康寿命を延ばしていると思います。



和田 きく江  
7年目



柴野 方子  
7年目



青木 偉久子  
10年目 地区部会代表



陰山 裕子  
1年目



白砂 和子  
7年目



高見 慎一  
1年目



佐島 慶子  
1年目



森正 芳枝  
20年目 地区部会代表



河崎 信行  
1年目



北野 茂樹  
4年目



三宅 幸恵  
7年目



佐々木 真弓  
7年目 主任児童委員



福原 郁子  
22年目 主任児童委員



塚迫 たか子  
7年目



吉本 景子  
25年目



長 美智子  
10年目



今津 真理子  
1年目



栗栖 幸美  
16年目



長里 孝子  
7年目 地区部会代表



この度の一斉改選で当地区は8名が交替し、総勢26名(欠員はゼロ)の委員にてスタートすることになりました。委員の在職年数は平均36年と短く、年齢は50〜79歳、男性14名女性12名、とバランスのとれた構成となっております。

近年の新型コロナによる引きこもり状態の長期化もたらした住民同士の交流中断や健康障害は、特に高齢者に大きな不安を与えています。

私たちは、日常より地域の方々と積極的にコミュニケーションをとりながら生活の変化の早期発見に努めるとともに、相談を受けた場合には関係機関とのつなぎ役として相手に寄り添い、市や学校などと協力し相談者の自

立を支援しています。また定例会や各研修会において、委員間の意見・情報交換を密に行うことにより、互いの民生委員児童委員としての資質を高めるよう心がけています。



田窪 伸二  
7年目



石角 明美  
1年目



服部 修  
3年目



片山 拓男  
1年目



松田 彰  
4年目 地区部会代表



辰見 妙子  
9年目



長田 光三  
1年目



中西 美栄  
1年目



吉富 愛子  
8年目 地区部会代表



仲西 光子  
1年目



荏原 一仁  
1年目



林 智枝  
4年目



岡本 真知子  
19年目

# 市民見協だより



昨年12月の一斉改選では10名の新任委員が委嘱され、主任児童委員2名を含む38名の民生委員児童委員が全員そろってスタートを切ることができ、大変嬉しく思っています。新任委員の方は何をどうすればいいのか不安に思われていることと思います。私たちがもそうでした。皆さん、不安や疑問、判断に迷うことがあったら一人で悩まずに先輩委員に相談してください。さて、私たち佐伯地区民見協の活動拠点はいわゆる中山間地域と言われる場所です。子どもたちに本物と感動を届けたいという思いから平成19年よりプロの演奏家や劇団を呼んで地域の小学生を招待するという「文化的行事」を開催しています。コロナ禍等で開催できな



い期間もありましたが、私たちのことを子どもたちに「見たことある？」「知ってる？」など問いかけて声が聞ける絶好の機会でもあり、誰もが安心・安全な生活を送れるように日常の見守りをコツコツとがんばっていきましょうと改めて思わせてくれる時間です。また、毎月定例会後に部会・支部会があり、支部は玖島・友和・津田・四和・浅原の5つに分かれます。普段は個々に活動する私たちにとって、地域の情報交換や相談、委員同士のつながりを築くための場です。みんなで一緒に気負わず活動していきましょう。



市民見協だより

 藤井道弘 7年目 地区部会代表	 吉岡珠江 16年目	 小田さなえ 8年目	 増岡寛 4年目	 吉田久美子 7年目	 齊藤久雄 10年目	 林静枝 10年目	 橋詰津矢子 28年目
 海老原一美 5年目	 江島千晴 19年目	 出合素子 22年目	 中野涉 1年目	 西村和雄 1年目	 山本香織 10年目	 高林紀子 10年目	 久保田都美子 16年目
 友兼和子 19年目 主任児童委員	 古池琢也 1年目 主任児童委員	 小田富貴美 1年目	 齊藤眞治 2年目	 築城綾子 1年目			

令和7年12月に一斉改選を迎え、新たなスタートを切りました。今回の改選で8回目の委嘱状を受けると同時に、地区民児協の会長という職を拝命することとなり、責任の重さを痛感しています。これからも仲間と協力して地域の福祉や教育などに微力ですが取り組んでいきたいと考えています。

今回の改選で我が民児協は、7名から1名減の6名体制（再任4名・新任2名）となりましたが、今までどおり地域住民に寄り添った支援や援助を行っていききたいと思えます。

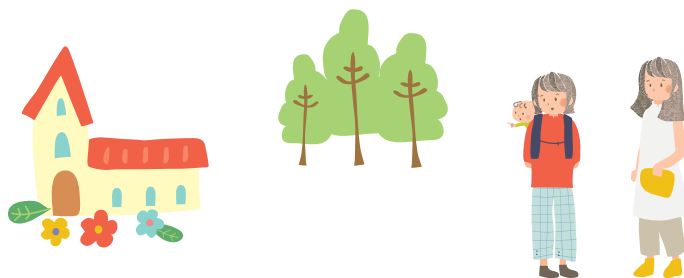
吉和地域は、人口減少に高齢化も進んでいます。また、児童生徒の数も40名を下回り今後が非常に

**吉和地区**  
会長 **岡本美登志**  
22年目  
児童家庭福祉部会  
主任児童委員



心配されます。しかし、一人ひとりの顔が見える支援を民生委員児童委員と行政及び関係者が情報共有することで、これからは住みよい地域づくりを目指し取り組みます。

 増田泰和 1年目	 安藤綾子 7年目 地区部会代表	 能島和子 7年目	 研谷浩樹 1年目	 宮本千鶴子 19年目 地区部会代表
--	---	--	--	---



## 市民見協だより






























大野東地区は、大野東中学校区を担当区域としています。位置的には、概ねJR宮島口駅から前空駅の間となっており、新旧の団地や従来からの住宅地、そして田園風景が混在する地域となっています。

しかし、ここ数年の間に一挙に農地が宅地化し、新築家屋が次々と建ち並び、これが若年層の増加につながっています。これは大変に喜ばしいことではありますが、それと同時に教室不足が生じるほどの児童数の増加という状況にもなりました。このことは、新たに迎えた若い世代に安心して子育てしていただくためにどのような支援が必要かという視点も必要になったということでもあると

思っています。

これまでにも、児童の学習支援などを通して学校との協働関係を培ってきていますが、今後は更に学校との連携を強化する必要性を感じています。もともと団地内高齢化が顕在化してきており、超高齢化に対応した民生委員児童委員の果たす役割はこれまで以上に重要となってきましたが、児童を取り巻く環境も厳しいものがある中で、若い世代の流入により新たな課題が生じていることも改めて委員全員で再認識し、何ができるのか模索したいと考えています。これからも、地域に寄り添うことで課題を早期に発見し、早期に解決に結びつけることで安心して生活していただけるよう、全員で力を合わせていきたいと思っています。

- |  |   |  |  |   |   |  |  |
|--|---|--|--|---|---|--|--|
| <br>川岡陽子<br>4年目          | <br>向井順子<br>5年目     | <br>山根朋子<br>13年目   | <br>田中京子<br>19年目 | <br>難波ひとみ<br>1年目  | <br>三谷昌一<br>3年目  | <br>中曾知子<br>3年目            | <br>澁谷愛未<br>4年目 地区部会代表 |
| <br>廣兼るり<br>6年目         | <br>吉川忍<br>25年目    | <br>水戸進<br>1年目    | <br>河村明江<br>1年目 | <br>石川澄子<br>5年目  | <br>有田真理<br>4年目 | <br>正月谷はるみ<br>10年目 地区部会代表 | <br>藤本博文<br>4年目       |
| <br>泉淳郎<br>10年目         | <br>田村久美子<br>2年目   | <br>廣田令子<br>13年目  | <br>鈴木恵子<br>5年目 | <br>松本千恵子<br>1年目 | <br>岡村礼子<br>4年目 | <br>沖田公子<br>10年目 地区部会代表   | <br>森田弘子<br>3年目       |
| <br>満井敦子<br>1年目 主任児童委員 | <br>井藤真理子<br>7年目 | <br>井下幸世<br>1年目 |  |   |   |  |  |



# 市民見協だより



一斉改選で4名の退任・2名の新任委員を迎え(欠員2名)当面22名でスタートしましたが、早々に承諾を得て24名体制での新たな再活動をと考えています。

毎年定める活動方針や民生委員児童委員信条を基に、日頃から地域の皆さんの多様化する課題に対して、顔の見える関係づくりに努めたいと思います。

また、地域に根差した活動を実施し、複雑化する問題に各委員とお互いに支え合いながら、決して無理をせず、焦らず、一歩ずつゆっくりと確実に地域福祉の推進に取り組んでいきます。そうした活動をとおして、民生委員児童委員の大切な役割としての「近助の発見

力・報連相・見守り力」が重要と認識し、地域の皆さんから情報がもたらえる環境づくり・関係部署からの情報提供等共有できるよう学習・研修等を通して、これからも「互いに支え合う地域づくり」のために、地域の皆さんに寄り添いながら声をかけ続けていきたいと考えています。



上田 幸子 13年目



尾畑 初男 7年目



長尾 典子 25年目



中島 早苗 10年目



福本 博昭 8年目 地区部会代表



砂原 宏幸 6年目



渡 美恵 16年目



根石 郁子 1年目



田丸 恵子 13年目



向井 巧 1年目



名柄 敬子 4年目



松本 栄 4年目 地区部会代表



新矢 元 24年目



川崎 郁子 7年目 主任児童委員



大村 玲子 1年目



木俣 孝司 10年目



中田 富子 7年目



山戸 園枝 7年目



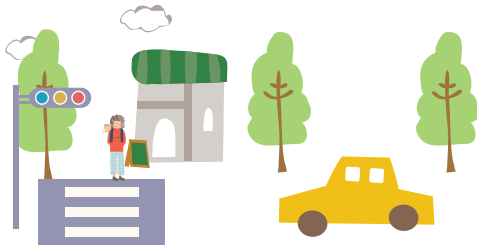
松本 雅知 4年目



長岡 和憲 6年目



玖村 好紹 7年目 地区部会代表



今年は「丙午」、陽の気が強く、新しい挑戦や行動を起こすのに良い年とのこと。新たな気持ちを持って、少しでも地域に貢献できればと思っています。

さて、昨年の一斉改選により、新たに1名の新任委員を迎え、10名の民生委員児童委員で活動して参ります。なり手不足は宮島も他地区と同様で、苦慮し、ギリギリで改選に間に合いました。

普段から民生委員児童委員の活動を地域の皆さまに知っていただき、協力をしていただくことが活動の励みにもなります。

私の民生委員児童委員活動の中で、ご近所から連絡をいただいたことで、家の中で倒れていた見守り対象者を救えたことが



## 市民見協だより

ありました。このことがあつて対象者を見守りするだけでなく、ご近所の情報が大変なので、特に地域内の方との繋がりが途切れないようにすることが活動の基本と考えています。

民生委員児童委員は、対象者が困っていることや不安に思っていることなどに早く気づき、関係機関と連携して解消に努めることが大事だと思います。

多くの新任委員さんは、これまで経験のなかったことをしていただくので、当面分からないことばかりだと思えますが、先輩委員に聞きながら、焦らずにゆっくり階段を上がるようにされたいと思います。



向井 淳二  
13年目 地区部会代表



齋木 勝彦  
5年目



北山 若音  
4年目



渡邊 由起子  
10年目



山 樋 明 洋  
10年目



山田 ゆう子  
4年目 地区部会代表  
主任児童委員



中野 知代子  
1年目



宮郷 圭一郎  
10年目



佐々木 睦子  
17年目



### 【世界遺産登録の要因の一つとなったヤマグルマ】

これがヤマグルマの花です。花卉やガクもない地味な花です。ヤマグルマは原始的な植物とされ、植物学上重要な植物である。宮島では、弥山の北斜面一帯の弥山原始林の岩場・急斜面に自生している。このヤマグルマをはじめマツブサ・カヤ・ツガ・モミ・ミミズバイなども自生し多様性が評価され、弥山原始林は昭和4年(1929年)に国の天然記念物に指定され、平成8年(1996年)には厳島神社と共に世界遺産として登録された。

「ヤマグルマ」の名前は、一説であるが、花の子房を中心におしべが囲んで車輪のように見えることに由来する。花期は5~6月、樹高20mにもなる照葉樹である。鳥を捕まえるトリモチが樹皮から採れるので、トリモチノキとも呼ばれる。

宮園・四季が丘地区 河野進  
(2025.4.26 宮島 大元登山道で撮影)



### はつかいち 市民見協だより

廿日市市民生委員  
児童委員協議会事務局  
(廿日市市役所健康福祉総務課)

〒738-8512  
廿日市市新宮一丁目13-1  
TEL 0829 (30) 9151  
FAX 0829 (20) 1611

昨年12月、一斉改選で臨時総会が実施されました。新任者52名、再任者169名、退任者52名、内20年以上従事された方が8名もあらわれ、本当に頭の下がる思いです。私は中途からの5年目、まだまだ未熟だとつくづく実感させられました。

新型コロナウイルスも少し落ち着きつつある令和5年、地域の方からの要望もあり、いきいき百歳体操の旗振り役になりました。

これも民生委員児童委員の仕事なのかと思いつつやっていました。が、やっていくうちに家の中でのつまずきやおせる事が無くなったことに気付きました。今では自分自身のためにやっているように思います。

そして、参加者の皆さんのおかげで地域の事、地域の方々の事をよく知る良い情報交換の場だということが分かりました。頭の体操、お口の体操もあり、その場に出向き集まって皆でやる事が続けられるコツかなと思います。

民生委員児童委員でなければこれらの出会いは無かったでしょう。この出会いに感謝です。

### 編集後記

